

2011-B					
拠出金・基金の名称:		北太平洋海洋科学機関(PICES)拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 北太平洋海洋科学機関(PICES)					
【所管官庁担当局課・室名】: 農林水産省大臣官房国際部国際協力課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 ○各国における有害赤潮及び外来有害生物による被害状況及び対策の実態調査 ○有害赤潮及び外来有害生物の同定判別及び対策マニュアルの作成 ○ワークショップ等の開催を通じた環太平洋開発途上国への技術指導 ○各国の研究機関間での有害赤潮及び有害外来生物データベース並びに情報収集・交換体制の構築					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千加ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成23年度	14,159	165	-	1加ドル = 86円	100
平成22年度	15,938	188	-	1加ドル = 85円	100
平成21年度	17,438	188	-	1加ドル = 93円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 加盟は日、米、露、加、中、韓の6カ国で、カナダに事務局を設置。運営は総務会、行財政委員会、科学評議会等26の委員会等で構成され、幅広い連携・協力を実施。各国より水産関係研究機関、行政、大学が参加し、近年は、我が国で問題となっている大型クラゲ問題、有害赤潮問題や持続的な養殖生産の問題へも取組み、日中・日韓等の二国間の協議では展開が困難な共同研究の拡充等についても、本機関の枠組みを利用して進展しており、我が国として今後も積極的にこの枠組みを活用。					